中井町立中村小学校　学校だより

高田の岡

平成 30 年 9 月 6 日
第　13　号
中井町立中村小学校
校長　加藤　彰吾
教頭　片岡　宏美

自ら学び、心豊かでたくましく、ふるさとに誇りをもつ子の育成
http://nakai-nakamura.nakai-kanagawa.ed.jp/

いじめに立ち向かう勇気・・・

夏休みが終わり、学校生活も約一週間が過ぎました。多くの子どもたちは、学校生活のリズムに戻り、元気に学習活動に取り組んでいます。教室前のオープンスペースに展示されている子どもたちの夏休みの作品などを見ると、時間をかけてじっくり作られたものや工夫されたものがいくつもあり、子どもたちが家庭で真剣に取り組んでいる様子が目に浮かびます。９月 15 日（土）には授業参観とPTA バザーを開催しますので、是非、その時に子どもたちの作品などもご覧ください。

さて、８月 31 日（金）の夏休み明けの朝会で、子どもたちに話をした内容を紹介します。

★校長の朝会の話（一部抜粋）

夏休み前の朝会で、本当の勇気について、みんなに考えたことを書いてもらいました。みんなの考えを全部読ませていただきました。いろいろな考え方がありました。

・本当の勇気は、自分の未来に挑戦していくこと
・本当の勇気は、人を助けることや友だちなど人を守ること
・本当の勇気は、何でも正直に言うこと
・本当の勇気は、自分の考えを相手に伝えること
・本当の勇気は、行動をおこすこと

まだまだたくさんありました。読んでいて、すばらしいなと思いました。

さて、今日の話は、勇気といじめに関わる話です。

舞台は 2007 年、カナダの中学生くらいの学校です。

ある男子生徒がピンク色のポロシャツを着て登校したことをきっかけに、いじめにあいました。からかわれて暴行を受け、たえきれず、家に帰ってしまいました。その出来事を聞いた上級生のふたりは、「いじめなんて、もう、うんざりだ！」「アクションを起こそう！」そう思ったふたりは、その日の放課後、ディスカウントストアへ行き、数十枚のピンク色のシャツやタンクトップを買いこみました。そしてその夜、学校の掲示板やメール等を通じてクラスの仲間たちに呼びかけました。

「明日、一緒に学校でピンクのシャツを着よう！」

翌朝、ふたりはピンク色のシャツやタンクトップを入れたビニール袋を手に登校しました。学校の校門で配り始めようとしたふたりの目に映った光景・・・。それはピンクのシャツを着た生徒たちが次々と登校してくる姿でした。ピンクのシャツが用意できなかった生徒たちは、リストバンドやリボンなど、ピンク色の小物を身につけて登校してきました。頭から爪先まで、全身にピンク色をまとった生徒もいました。ふたりの意思は一夜のうちに広まっていたのです。ふたりが呼びかけた人数よりはるかに多い、数百人もの生徒たちがピンクのシャツやピンク色のものを身につけ登校してきたことで、その日、学校中がピンク色に染まりました。

いじめられた生徒は、ピンク色を身につけた生徒たちであふれる学校の様子を見て、安堵の表情を浮かべていたそうです。以来、その学校でいじめを聞くことはなくなりました。いじめに対して生徒たちは言葉や暴力ではなく、行動で意思表示をしようと立ち上がったのでした。

カナダの生徒たちの起こした行動を地元メディアが取り上げると、瞬く間にカナダ全土へ広がりました。アメリカのトークショーやスペイン最大の新聞でも紹介され、世界へと広がっていきました。メディアで彼らのことが紹介された翌日には、世界中から彼らの元へ、賞賛や感謝を伝えるメールが届きました。

※裏面に続きます

この行動がきっかけとなり、現在、カナダでは毎年２月の最終水曜をピンクシャツデーとし、この日は、学校・企業・個人を含めた賛同者がピンクのシャツを着て「いじめ反対」のメッセージを送っています。　　というお話でした。

夏休み前に中村小学校のいじめミニ点検やいじめアンケートの結果を見ました。悪口やいやなことを言われる、仲間はずれ、無視、たたかれるなどが書かれたものがありました。

今日からの学校生活、アクションを起こしたふたりのカナダの生徒や、それに賛同して行動を共にしたカナダの他の生徒たちのように、みんなの本当の勇気で、学校が楽しく、みんなが居心地のいい学校生活ができることを期待します。

今年の学校のスローガン、「元気なあいさつと、ありがとうがいっぱいのあったかい学校」。本当の勇気は、このスローガンにもつながります。

みんな、一緒にがんばろうね。先生方もがんばります。

自転車の大会、町の防災訓練、お世話になりました！

８月 23 日（木）、南足柄市体育センターで自転車の安全な乗り方足柄上地区大会が行われ、本校から５年生４名（山口凜太郎さん、藤川芽衣さん、永井琉希さん、内田心和さん）がチームとして出場しました。大会は筆記試験、道路の走行の技術を審査する安全走行テスト、８の字やスラローム、ラダーなどの凹凸の上を走るなどの技術を審査する技能走行テストの３つのテストが行われました。大会の結果は、参加 16 チーム中、第４位で、個人賞のベスト 10 には、第８位に藤川芽衣さんが入賞しました。駐在所の丸山さんにお話を伺うと、「ここ数年の中でも、すばらしい成績でした。筆記試験の勉強や、一週間の練習をがんばった成果でした。」とのことでした。出場した４名の皆さん、おめでとうございました。出陣式で激励をいただきました杉山町長様をはじめ、練習でご指導をいただきました中井町駐在所の丸山さんと古屋さん、交通指導隊の皆様、役場の皆様、ありがとうございました。

また、８月 26 日（日）には、町の防災訓練が各地区で行われ、本校の子どもたちも参加させていただきました。小学生の参加は今年で３年目となります。ねらいは、自分の地区の状況を知ること、地区の人たちと交流を図ること、災害時の対応を学ぶことの３点です。当日は大変暑い日でしたが、子どもたちにとって貴重な体験となりました。地域防災課や各自治会長様には、事前の連絡調整等ご協力いただき、ありがとうございました。

除草作業で 学校がきれいになりました!!

８月 31 日（金）に全校の子どもたちがグラウンドの除草作業を行い、ブルーシート１枚分の草を集めました。９月１日（土）には、PTA の方々約 100 名とボランティアの方々約 50 名に参加していただき、PTA の除草作業を行いました。事前に業者の方やボランティアの方に草を刈っていただいたこともあり、集めた草は、８ｔトラック３台分にもなりました。ご協力いただきました PTA の方々をはじめ、ボランティアの皆様、業者の皆様、ありがとうございました。お蔭様で、学校がきれいになりました。